△コレミナール錠　[内]

【重要度】　【一般製剤名】フルタゾラム　flutazolam　【分類】消化管機能安定剤
【単位】△4mg/錠
【常用量】12mg/日
【用法】1日3回
【透析患者への投与方法】減量の必要なし（5）
【保存期CKD患者への投与方法】減量の必要なし（5）
【特徴】薬理作用はジアゼパムに比較して弱いが消化器症状（胃炎，消化性潰瘍）を主症状とする心身症に有効性を示す
【主な副作用・毒性】依存性、禁断症状、せん妄，眠気，立ちくらみ，めまい，倦怠感，肝機能検査値異常，消化器症状，排尿困難など
【吸収】Ka=6.7/hr（1）
【tmax】1hr（1）
【代謝】肝でオキサゾリジン環の開環脱離，N-脱アルキル化，水酸化，側鎖の酸化などにより代謝され，一部はグルクロン酸抱合される（1）
【排泄】24hrまでに20～37%が尿中に排泄されるが，未変化体の割合は不明（1）【CL/F】204L/hr（1）
【t1/2】3.5hr（1）
【蛋白結合率】91%（1）
【Vd/F】690L/man（1）
【MW】376.81
【透析性】蛋白結合率が高いため、透析で除去されにくいと思われる（5）資料なし（1）
【TDMのポイント】TDMの対象にならない　【pKa】5.40（1）
【更新日】20180711

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。
※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。